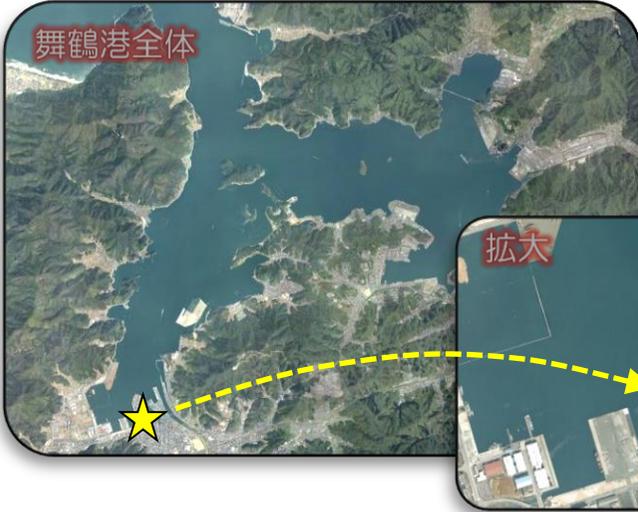


京都舞鶴港「第2ふ頭旅客ターミナル」について

○ 場 所 (京都府舞鶴市字松陰)

○ 概 要 (第2ふ頭旅客ターミナル 延べ面積1619.09㎡)

第2ふ頭旅客ターミナルは この2棟の総称です!



現在改修工事中(令和2年度完成予定)
CIQ※やトイレ設置、待合スペースとして利用予定

※CIQとは、税関(Customs)、出入国管理(Immigration)、検疫所(Quarantine)の略

平成27年7月完成・供用開始

緩やかに反った「起り屋根」



←「おもてなしの門」をコンセプトに、京町家風のデザインになっており、建物前面に京都の伝統的な意匠として「犬矢来(いぬやらい)」を設置、緩やかに反った「起り屋根(むくりやね)」は低姿勢や丁寧さを表現していると言われています。透過性のある「膜素材」を使用し、明るい館内を演出しています。

第2ふ頭全体イメージ



←第2ふ頭の建物は最高級京壁と同じ「聚楽色(じゅらくしょく)」に統一、自然景観を損ねない歴史的街並みと調和する上品な色見です。



↑内装は濃い茶と緑で統一、観光拠点スペースの床の一部は砂浜をイメージして舗装しています。天井は鉄骨むき出しの吹き抜けで開放感があり、壁面には荷摺木(にずりき)を取り付け、倉庫の面影を残しながらも無機質さを感じさせないデザインになっています。

